

夜桜ライトアップやアユのつかみ取り
季節のイベントに注目



知明湖キャンプ場では、定期的にイベントを開催しています。3月下旬ごろから始まるのは、桜のライトアップ。場内にキャンドルシェードが並べられ、八重桜がより一層美しく照らし出されます。

夏には、アユのつかみ取りができる「親子ふれあい体験大会」（主催：猪名川を守る会）を開催。捕まえたアユをその場で焼いて食べられる、キャンプ場ならではのイベントです。参加方法などは今後、広報誌に掲載予定です。

知明湖キャンプ場を体験したのは

小花在住 白石直子さん(36)・礼大ちゃん(5)・博一さん(41)

知明湖キャンプ場に来たのは初めてです。自然もきれいで、炊事場も手入れされているのが印象的でした。キャンプ道具やバーベキューセットなどを借りられるのは助かります。今度は子どもと一緒に虫取りができればと思います。



①ピクニックなどで昼食を持参し、日帰り利用も可能②場内に流れる小川は、水深が浅いので小さな子どもでも安心して水遊びできる③市特産いちじくのサルサソースを使ったクワトロ鍋は絶品（要予約）
【知明湖キャンプ場（黒川字落合 381）】アクセス：阪急バス妙見ケーブル前から徒歩約20分。詳しくは同キャンプ場ホームページに掲載（有料駐車場あり）▷問い合わせ：☎0120(37)2008



お外で食べるって
おいしいね

知明湖キャンプ場
ホームページ



か

30年以上の歴史がある知明湖キャンプ場。年間約1万4000人の来場があります。一番の特徴は、市街地から近く、アクセスしやすいということ。手軽にアウトドアを楽しんでもらえますよ。知明湖キャンプ場を利用したことがないという人も多いため、必要道具は、キャンプ場でほとんど貸し出すことができます。トイレやシャワーなども整っているのので、家族連れや初心者でも安心して楽しむことができます。

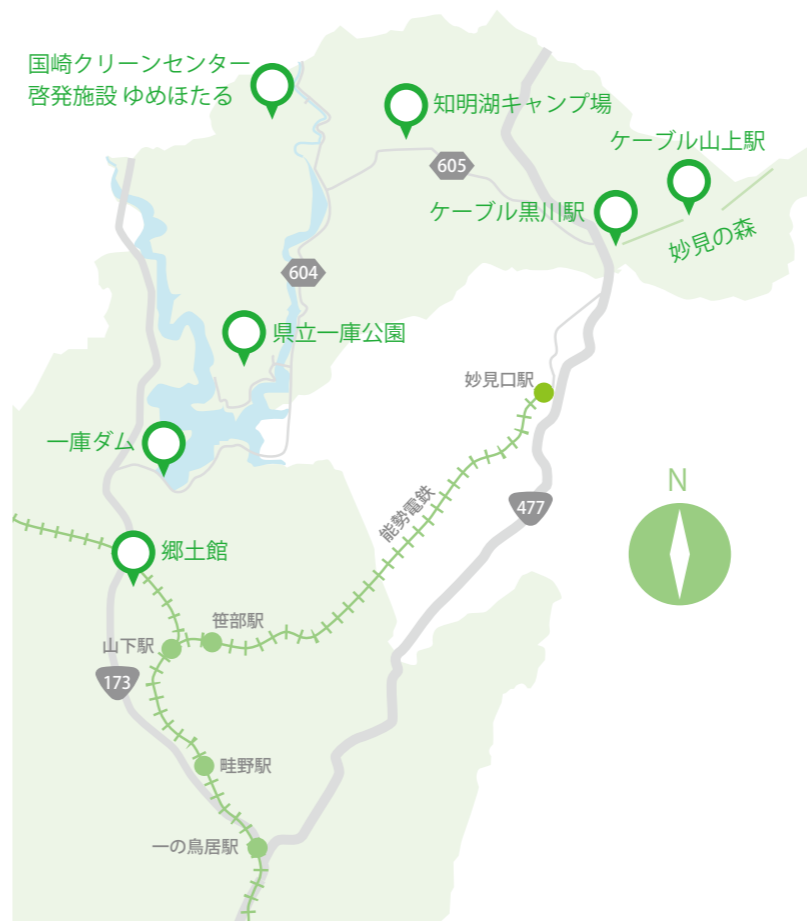
知明湖キャンプ場

日帰り利用ができる
アウトドアスポット



知明湖キャンプ場長
畑中隆さん

おかげさまで、次のゴールデンウィークの予約は、すでにいっぱい。連休などの休みは特に人気なので、早めに申し込んでもらえればと思います。平日は比較的予約が取りやすいので、ゆったりと利用してもらえますよ。もちろん、日帰り利用もできます。バーベキューをしながら、親子で虫取りや川遊びを楽しんでください。星がきれいだったり、小鹿を見ることができたり、都会ではふれることのできない自然の豊かさに、お子さんが喜んでる姿を良く見かけます。川西のいちじくと米沢牛を使ったクワトロ鍋や定番のバーベキューなど、こだわりの食材を用意しているので、どんどん利用してほしいですね。



暖かくなる季節。ゴールデンウィークを目前に控え、外に出てリフレッシュしたいという人も多いのではないのでしょうか。遠出をしなくても、市内には家族や友人と一緒に楽しめるスポットがたくさんあります。特集では、キャンプ場や公園などのおすすめポイントを紹介します。

特集
わにしであそぼ。
おとなも子どもも

問い合わせ 文化・観光・スポーツ課 ☎(740)1161



能勢電鉄
ホームページ



①全長666m、高低差229mを5分で結ぶケーブルカーの車窓からは、春は桜、夏は新緑、秋には紅葉を見ることができる②リフトでは約12分の空中散歩を楽しめる③パーベキューテラス屋根付きコーナーは雨天時でも安心（要予約）

【妙見の森（黒川字針田5-1）】アクセス：能勢電鉄妙見駅から徒歩約20分。詳しくは能勢電鉄ホームページに掲載（有料駐車場あり）▷問い合わせ：☎(738)2392

妙見の森には、パーベキューテラスを始め、山上の足湯やカフェなど、一日中楽しめるスポットがたくさんあります。暖かくなるころからは、まさに絶好のシーズンですよ。

一番のおすすめは、桜の開花。妙見の森は気温が低いので市内で一番遅く、例年4月上旬から中旬ごろに咲くんです。満開の桜の中をケーブルで上がっていく体験は、他ではできないと思います。

桜の開花情報は、能勢電鉄ホームページの妙見の森ライブ情報をチェックしてください。

山頂へと上がるリフトでは

妙見の森 季節を感じながら ゆっくりハイキング



能勢電鉄(株)妙見営業課長
岡本淳一さん

桜だけでなく、菜の花やアジサイ、コスモスなどが季節ごとに咲きます。また天気の良い日には、大阪湾までの眺望が楽しめますよ。

他にも、初心者から上級者まで多くのハイカーに楽しんでいただけるハイキングコースも充実しています。定期的に開催している「のせでんハイキング」とともに楽しんでほしいですね。

また、能勢電鉄沿線では、2年に1度「のせでんアートライン」という芸術祭を開催。妙見の森にも、過去の作品を展示しています。

今年、アトラクションの年で、開催される秋には、妙見の森周辺がますます盛り上がると思います。この機会に、ぜひ訪れてもらえればうれしいですね。

一庫ダムと郷土館を紹介

おすすめのレジャースポット

「一庫ダム」の内部を見学する

一庫ダムでは、職員の案内で普段は見るできないダム内部を見学することができます。

また、4月下旬からは、こいのぼりをダム堤体に揚げます。詳しくは同ダム管理所☎(794)6671（平日午前10時—午後3時）へ。

「郷土館」で古き良き時代を味わう

東谷で銅の製錬をなりわいとしていた旧平安家住宅や、大正時代の洋館を移築・復元した旧平賀家住宅が特徴の郷土館。通常の施設公開の他に、各種講座やコンサート、イベントなどを開催しています。詳しくは同館☎(794)3354へ。

県立一庫公園



県立一庫公園
ホームページ



遊べる自然の中で
自然の中で遊ぼう

県立一庫公園を体験したのは
栄根在住 下村亜矢子さん(45)・莉仁ちゃん(6)・一聖さん(46)



普段は、家の近くの公園で遊ぶことが多いですね。県立一庫公園はとても広々としていて、子どもも楽しんでいました。大きな遊具もありますし、一日中遊べそうですね。夏には水遊びもできるということなので、今から楽しみです。



県立一庫公園 安全で快適に 自然の中で過ごす

県立一庫公園の特徴は、48・2haある広大な敷地です。遊具がある「森の遊び場」や、芝生の上で自由に遊べる「森の広場」は家族連れに人気です。

人工の川が流れる「丘の流れ」は水遊びができるエリアです。川の中に何か落ちてくるだけでも、夢中になって遊ぶ子どもたちにとってはけがにつながってしまう恐れがあります。安全で快適に過ごしてもらえないように、小石一つも見逃さない気持ちで、整備に努めています。

自然学習にも力を入れています。夏にはナイトプログラムとして、昆虫採集や星空観望会を開催。一庫公園で活動



一庫公園管理事務所長
牛尾巧さん

混雑が予想されますが、ゴールデンウィーク期間中も開園しています。忙しい日常を忘れて、自然の中でゆったりと過ごしてもらえればと思います。

一庫公園には、ハイカー用のコースも整備されているんです。時期によっては、貴重なモリアオガエルや、国蝶であるオオムラサキ、桜の野生種であるエドヒガンなどの動物を見ることが出来ます。

山頂から望む知明湖の眺めも絶景ですので、ハイキングが好きな人にもぜひ来てもらいたいですね。

混雑が予想されますが、ゴールデンウィーク期間中も開園しています。忙しい日常を忘れて、自然の中でゆったりと過ごしてもらえればと思います。

する団体を中心に、手作り体験や自然観察のイベントなどを開催しているのです。1年を通して楽しんでいただけると思います（4月の催しは7ページに掲載）。

ドラゴンランド
雨の日も遊べる公園

川西の説話として伝わる龍をモチーフにした長さ133mの遊具が特徴のドラゴンランド。龍の胴体は、直径2.5mのリングを筒状に並べたもので、胴から伸びる手足として、滑り台などを設置しています。高架下にあるので、暑い日や雨の日でも安心。猪名川のすぐそばにあるので、河川敷でピクニックや川遊びもできます。

所在地：小花2・小戸2▷アクセス：阪急・能勢電鉄川西能勢口駅から南東へ徒歩約13分



西猪名公園
子どもに人気のスポット

球技場や展望台、ウォーターランドなどが整備され、休養やスポーツの場として利用される西猪名公園。ウォーターランド（6月15日(土)オープン。有料）は、自由に水遊びできるため、子どもたちに人気。園内には、しだれ桜などもあり、芝生の上でお花見ができます。また、子育てクラブなどの催しもあります。詳しくは同公園管理事務所☎(759)0785へ。

所在地：久代6-30-1▷アクセス：JR北伊丹駅から徒歩約1分



キセラ川西せせらぎ公園
芝生の上で思い切り遊ぶ

シンボルツリーのエドヒガンが特徴的なキセラ川西せせらぎ公園。広々とした芝生は、かけっこやボール遊びなど、自由に遊べる場所です。

また、子ども向けの複合遊具だけでなく、おとなも日常生活での健康づくりに使える健康遊具も設置。公園内にはジョギングコースも整備されていて、散歩や水遊びができるせせらぎ遊歩道もあります。4月1日(月)には、公園の管理棟「パークオフィスキセラ丸」がオープンします（開館日時は平日午前9時半～午後5時。詳しくは9ページに掲載）。

所在地：火打1▷アクセス：阪急・能勢電鉄川西能勢口駅から北へ徒歩約8分。または、能勢電鉄網延橋駅から西へ徒歩約5分



近場で気軽に遊びたい
そんな人におすすめ

休みの日は市内の公園へ

市内には広々とした芝生や大型遊具を備えた公園があります
ジョギングや軽運動など普段の健康づくりにも最適

家族連れに
人気の公園
集めました

これから参加できる
春のイベント

ゴールデンウィークなどに参加できる催しが満載

ゴールデンウィーク中のイベントを始め
4月に参加できる催しを紹介します

■ 県立一庫公園の催し

申し込みは同公園☎(794)4970へ（先着順）。

【ひとくらクラブ】

▶日時＝4月2日(火)午前9時半～正午▶内容＝エドヒガンの開花調査▶費用＝100円（未就学児無料）▶定員＝10人▶その他＝小学生以下は保護者同伴

【自然観察はじめ隊】

▶日時＝4月6日(土)午前10時～正午▶内容＝一庫炭を使ったクラフト作り挑戦▶費用＝300円（小学生以下100円、3歳以下無料）▶定員＝20人

【ひとくら里山塾】

▶日時＝4月7日(日)午前9時半～午後2時▶内容＝飯ごうでごはんを炊こう▶費用＝1,000円（小学生以下500円、3歳以下100円）▶定員＝5組（子ども15人まで）

【ひとくらクラブ】

▶日時＝4月14日(日)午前9時半～午後1時半▶内容＝野草を学び、里山を食べよう▶費用＝300円（小学生以下100円、未就学児無料）▶定員＝10人

【ひとくら森のクラブ】

▶日時＝4月21日(日)午前10時～午後3時▶内容＝木を使ったかわいい動物やクラフト作りと手作りうどん▶費用＝300円▶定員＝20人

【春の子ども特別イベント】

▶日時＝4月27日(土)午前10時～午後2時▶内容＝わた菓子体験やスーパーボールすくい▶費用＝各1回100円▶定員＝200人

【ひとくら青空クラブ】

▶日時＝4月28日(日)午前9時半～午後2時半▶内容＝はがき飛行機を作って飛ばそう▶費用＝300円▶定員＝20人

■ 国崎クリーンセンター・ゆめほたるの催し

申し込みは同センター☎(735)7282へ（先着順）。

【モダンアートテクニックで春を描こう】

▶日時＝4月2日(火)・5日(金)の午後2時半～3時半▶費用＝800円▶定員＝各20人

【エコ布ぞうり】

▶日時＝4月10日(水)午前10時～午後4時▶内容＝不要なTシャツで、足にも環境にも優しい布ぞうりを作ります▶費用＝1,300円▶定員＝10人

【春の里山ヨガ教室】

▶日時＝4・5月の土曜日。午前10時～正午▶費用＝500円▶定員＝各20人

■ マス釣り&猪名川浄化運動大会

▶主催＝猪名川漁業協同組合▶日時＝4月28日(日)午前8時半～午後2時（小雨決行）▶場所＝一庫ダム下唐松公園▶内容＝マス釣りと川の周辺のごみを回収▶費用＝1家族2,500円（昼食1人分含む）▶定員＝100人▶申し込み＝参加者

全員の氏名、電話番号をファクスで4月23日(火)までに猪名川漁業協同組合へ（先着順）▶問い合わせ＝同組合の鈴木さん☎080(6175)9311・☎(792)0037

■ 郷土館花水木コンサート

▶主催＝川西ライオンズクラブ▶日時＝4月29日(祝)午前10時半～正午、午後1時半～3時▶場所＝郷土館▶内容＝箏奏者の橋本桂子さんと、フルート奏者の松林靖子さん、クラリネット奏者の田中麻捺さんによるコンサート。曲目は「春の海」「さくらさくら」「チャルダッシュ」など▶問い合わせ＝同館☎(794)3354

春里マップを配布中
桜の名所イベントを紹介

黒川地区を中心に桜の名所をまとめた「春里マップ」。市ホームページ(右の2次元コード)の他、市役所2階の文化・観光・スポーツ課や能勢電鉄各駅で配布中です。